

三宅さん 私は日本生まれで国籍も日本です。小さい頃から父が借りてきた日本のテレビ番組のビデオを見ていました。でも、ブラジルで育ったので、日本人の考え方にはわかりづらいところもあります。

山本さん 日本では見て見ぬふりをしますが、これは慣れでしょうか。未だに疑問です。デザインに関しては、色彩感覚が日本人とは違うと言われたことがあります。飲み会はただ飲んで話だけで、踊るという習慣がないこと。それと挨拶するときにキス無しは物足りない気持ちでした。



■ 帰国後に今回の研修をどのように役立てたいか聞かせて下さい。

岩永さん デザイン事務所や印刷会社などで印刷からホームページ製作まで学んだことが生かせると思います。デザインの仕事をボリビア社会や日系社会で役立てたいです。



着付体験(左から、ブラジルの三宅さん、ボリビアの岩永さん、ブラジルの山本さん。2007.11.29 JICA札幌)

高田さん 帰国したら、働きながら勉強を続けたいです。研修ではたくさん経験できたので役立てたいと思います。

森下さん 今回の研修で覚えた一番大切なことは日本人の考え方です。国に帰ったら真面目に働いて合理的に仕事をしたいと思います。

三宅さん 新しいソフトウェアをたくさん勉強できました。もっと日本の文化と伝統をイベントなどのデザインに使ってアピールしたいと思います。研修だけではなく、日本でのひとり暮らしで人間的にも成長しました。



曹洞宗座禅体験会(2008.3.9 札幌中央区の中央寺において)

長谷川さん 今回初めて海外に出ました。研修の内容だけでなく他の国々の文化や生活、考え方を知って、人間として成長できたのは本当に良かったと思います。

山本さん デザインの勉強を続けます。人のデザインを学び、自分も新しく創造して夢を現実にしたいです。将来はたくさんの人に自分の創った個性的なデザインを見てもらえたらいいなと思います。



今回インタビューを受けてくれた研修員の皆さんは、それぞれの大学／専門学校を卒業したばかりの方と、すでに社会人として実務経験を積んでいる方がいました。背景は違っても夢を実現しようと研修に励んでいます。明るく、元気な中南米から来た日系研修員の皆さんの活躍を期待しています。

NRCニュース

(社)北方圏センター設立から30周年

平成20年度、北方圏センターは設立から30年の節目を迎えます。

年度内、次のような行事が予定されています。都度、季刊誌「Hoppoken」やホームページ(URL: <http://www.nrc.or.jp>)で開催内容の詳細をお知らせ致しますので、ご参加下さい。

記念イベント

- | | |
|-------------------------|--------------|
| サハリン芸術団「ロシア民謡と舞踊の夕べ」 | (9月12日 函館市) |
| 国際協力のつどい「北澤 豪と世界の現場を語る」 | (9月 旭川市) |
| 国際講演会「21世紀の国際社会を考える」 | (9月 網走市) |
| 中国青少年芸術交流団「夕張元気舞台」 | (10月3日 夕張市) |
| 30周年記念音楽会 | (10月29日 札幌市) |

さらに、共催イベントとして、世界の友だち2008(7月13日 帯広国際センター)、世界の見聞広場2008(8月30日 札幌国際センター)、世界の料理教室(10月 札幌市)など国際協力関係の事業を行います。また、10月にはこれまで30年の歩みをまとめて「記念記録集」を発行する予定です。

平成20年度 北方圏センター総会を開催

5月26日(月)、札幌京王プラザホテル「雅の間」で会員約100名の出席を得て、平成20年度通常総会を開催しました。議題とした平成19年度の事業報告ならびに収支決算、また平成20年度の事業計画ならびに収支予算の承認を得ました。

特に今年度の事業計画では、これまでの国際理解促進事業、北方圏交流事業、交流推進事業、国際協力事業などに加えて、昭和53(1978)年の設立から、30周年を迎えての記念事業(左記)の実施についても承認されました。

また、理事・監事等役員の変更の年でもあることから、その改選について承認されました。